

# 進路だより⑧ 平成二十七年十一月六日発行

## 進路ガイダンスに参加

十月七日 対馬高校にて



↑講話『将来のこと、  
自分のことを考え  
よう』

聴く態度が  
良くてほめら  
れました(照)

←職業理解

ガイダンス



他にも、建築・土木や販売、↓  
福祉、公務員など、全部で十七の  
仕事のガイダンスがありました。

### 【講話より】

講師…株式会社さんぼう 柿添淳司先生

#### ●学歴別給料の違い（生涯賃金）

高卒……………男子 2億5000万円  
女子 1億9000万円

短大・専門学校卒…男子 2億6000万円  
女子 2億2000万円

大学・大学院卒…男子 2億9000万円  
女子 2億6000万円

← しかし…フリーター 6000万円(退職金・年金なし!)

#### ●何のために働く？誰のために働く？

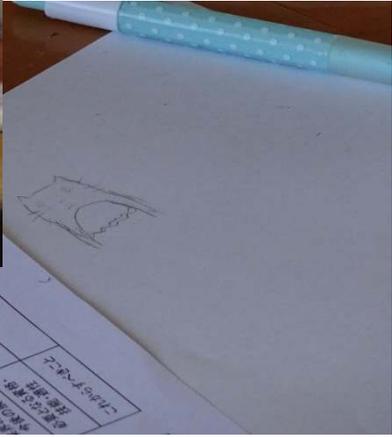
← 地域のおばあちゃんのため？小さな子ども達のため？貧しい国の人たちのため？…など具体的にイメージすると、やりたい仕事が見つかる。

【生徒の感想文より 抜粋】

・対馬高校でガイダンスがあると聞き緊張して、その緊張感のまま臨むことができ、真剣にすべてを聴くことができました。

デザインの講座↓  
何をかいたの？

真剣なまなざし☆



ホテル業の講座←



・対馬高校までは遠かったけれど、行って良かったです。今から進路実現に向けて、人一倍頑張ります。

・講話ではイチロー選手と本田選手の話が心に残りました。子どもの頃から自分の夢が具体的に決まっていって「なりたい。じゃなく、なる。」と言い切っていました。見習いたい。

・営業サービスのガイダンスの中で、特に大切だと思ったのは「イエス、バット法」です。相手の意見を一度受け入れてから自分の意見を言うという方法で、普段から意識したいです。

・介護の仕事は私が思っていたより楽しいということがわかりました。

・ブライダルの仕事は、一組350万円というお金を背負ってやっているからプレッシャーはすごいけれども、成功した時の喜びは最高だとおっしゃっていました。

・相手の立場になって考え、笑顔を忘れずに過ごして毎日頑張りたいです。

・印象に残ったのは、高校での勉強は、仕事に必要な力を鍛えてくれるということでした。

・この機会に教えられたのは、高校の勉強を大切にすることです。言語を学習するのに才能はいらぬ、積み重ねが大事と学べたのはとても良かったと思います。